

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	家畜防疫及び家畜衛生対策に関する事務			
■事業開始年度				
■評価事業コード	050200 - 091	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	01 農業の生産性向上		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	家畜の伝染性疾病は、発生農家だけでなく周辺農家に与える影響が大きく、防疫活動等を通して家畜の健康保持と生産性の向上を図る。牛のアカバネ病・馬の伝染性貧血検査・蜂の腐蛆病・豚のオーエスキー病等の家畜伝染病の家畜防疫活動及び衛生対策事務			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01	家畜防疫及び家畜衛生対策に関する事務	畜産農家	家畜防疫活動 牛結核・ブルセラ病・ヨーネ病検査、みつばち腐蛆病検査	家畜防疫活動 牛ヨーネ病検査700頭、みつばち腐蛆病検査35群

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	9	17	7	8	
人件費	1,603	2,491	968	1,352	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,612	2,508	975	1,360	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	アカバネ病予防接種頭数	754頭	819頭	756頭	820頭	子牛の流産や奇形出産を防止するための予防接種に係る補助金
02	馬伝染性貧血検査頭数	2頭	4頭	0頭	0頭	隔年で実施する検査
03	監視伝染病(家畜伝染病、届出伝染病)発生頭羽数	0件	0件	0件	0件	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
☒ A. 順調 ☐ B. 概ね順調 ☐ C. 遅れている	H28年度は牛ヨーネ病当の検査を市内700頭に実施し、伝染病の予防を行った。	なし
1. 直接的な受益者の範囲 ☐ 不特定多数に及ぶ ☒ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☐ 大きな不利益やリスクが生じる ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☒ 類似の事業はない ☐ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☐ ニーズが高まっている ☒ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☒ 民間委託等の拡充は難しい ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☒ 今以上の効率化や改善は難しい ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☐ 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)		■今後の方向性
		☐ I. 拡充 ☐ IV. 廃止・休止 ☒ II. 継続 ☐ V. 完了 ☐ III. 縮小